

東京都障害者通所活動施設職員研修会  
2025年度 事業報告

1. 年間テーマ

「利用者の真意をくみ取り、地域協働で実現する支援実践を探求しよう！  
～支援力と安心感を高め、当事者本位の意思決定支援と共生を育む現場に」

2. 実施内容

(1) 主催研修会

○第1回研修会

テーマ：「本当の想いを引き出し実現する」 ～私たちが目指す意思決定支援～

講師：中川邦仁丈氏（特定非営利活動法人せたがや相談支援ネットワーク  
相談支援センターポピー 理事長・管理者）

吉田隆俊氏（社会福祉法人昴 グループホームみらい 管理者・看護師）ほか

実施日：5月21日（水）9：50～16：15

形式：会場

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター研修室

参加者：89名

○第2回研修会

テーマ：「地域で生きるを支える」 ～私たちにできること～

講師：野澤和弘氏（植草学園大学副学長・教授／毎日新聞客員編集委員）

実施日：7月15日（火）9：50～16：30

形式：会場＋オンライン（Zoom）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター研修室

参加者：46名

○第3回研修会

テーマ：「支援の基本は安心感」

～アタッチメント理論の視点から改めて理解する安心感のケア～

講師：遠藤利彦氏（東京大学大学院教育学研究科教授）

重村朋子氏（一般社団法人メンタルヘルス・ビューロー理事）

実施日：9月8日（月）9：50～16：30

形式：会場

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター研修室

参加者：75名

○第4回研修会

テーマ：「重症心身障害児者の支援」

～利用者の気持ちに寄り添う支援者になるには～

改めて基礎を学ぶ

講師：中谷勝利氏（社会福祉法人三篠会 堺市重症心身障害者（児）支援センター  
ベルデさかい センター長 / 小児科・小児外科医）

下川和洋氏（NPO法人地域ケアさぽーと研究所 理事、  
一般社団法人 日本医療的ケア看護職員支援協会 理事）

実施日：11月14日（金）9：50～16：40

形式：会場＋オンライン（Zoom）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター研修室

参加者：42名

○第5回研修会

テーマ：「それぞれが豊かに歳を重ねるための支援」

講師：村岡美幸氏

(独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園研究部研究課 研究課長補佐)

実施日：2026年1月30日(金) 9:50~16:30

形式：会場

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター研修室

参加者：57名

(2) 東社協知的発達障害部会との合同学習会

●第1回

テーマ：「医療と支援」

講師：橋本クリニック院長 橋本 大彦 氏

実施日：9月12日(金) 15:00~18:00

会場：飯田橋セントラルプラザ12階

参加者：52名

●第2回 諸事情により開催中止

(3) 関連団体との研修会の共同開催

■4団体共催研修会 「これからの日本の知的障害者福祉 - 制度・地域・家族の未来図 -」

1. 基調講演

テーマ：「人口減少・高齢化社会における知的障害者福祉の未来戦略

～障害者福祉のあり方検討」や国の動向を語る～」

講師 小澤 温氏 筑波大学名誉教授

2. 分野別ショートトーク

3. パネルディスカッション「日本の知的障害者福祉はどう変わるべきか」

実施日：2026年2月6日(金) 13:30~16:50

会場：三鷹産業プラザ7階会議室

参加者：126名

(4) 総会

実施日：5月21日(水) 16:15~16:50

会場：オリンピック記念青少年総合センター研修室

(5) 運営委員会

・運営に関わる役割分担、会の体制について話し合いを行った。

・定例開催 12回 臨時開催 1回(オンライン11回・対面2回)

・運営委員間の連絡・情報共有のため、メール配信に加え、コミュニケーションアプリケーションの活用を開始した。

・1月から2月にかけて運営委員を対象に次年度活動に向けてのアンケートを行い、2月14日には運営委員が集まり「都通研のあゆみとこれからのを共有する会議」を開催、都通研の歴史を振り返ると共に今後の事業のあり方について意見交換を行った。

以上